

令和7年度 府中市立府中第五中学校 授業改善推進プラン（学校全体の取組）

1 現状及び課題等

(1) 学習改善の視点（生徒の学び方）

- ①基礎的・基本的な知識や技能、それらを活用する思考力・判断力・表現力が十分に育っていない。
- ②対話を通して、課題解決の方法・目的・結果等を決定したり表現する力が十分に育っていない。
- ③学習状況を把握し、粘り強く取り組もうとする生徒は多いものの、学習の進め方について自ら調整する力が十分に育っていない。

(2) 指導改善の視点（教師の指導方法）

- ①学びの基礎・基本となる知識や技能、思考力・判断力・表現力を育成するため、丁寧な指導による授業の質的向上が求められる。
- ②考えを深め、広げる話し合い活動を、授業内において設定することが求められる。
- ③振り返りの時間や、その内容を次の学習につなげるために活用するための指導が求められる。

2 学校全体で目指す授業像

(1) 目指す生徒の学びの姿

基礎的・基本的な知識や技能、それらを活用する思考力・判断力・表現力を身に付けた生徒、対話を通して相互に「つながり、高められる」生徒、課題解決のために自己調整することができる生徒の育成を目指す。【対話】【表現】【決定】

(2) 目指す授業像

知識や技能を身に付けさせる授業、それらを活用して思考力・判断力・表現力を育成する授業、生徒同士及び生徒と教師の対話によって展開する授業、振り返りを通して成果や課題に「きづく」授業の展開を目指す。【発見】【対話】

3 学校全体で取り組む授業改善の具体的な取組

(1) 各教科における授業改善のポイント【全学年共通】

国語	個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実を徹底し、人との関わりの中で、伝え合う力や思考力、想像力を養う。【発見】【対話】【表現】	美術	生徒が想像力を働かせながら内発的に主題を見いだし、表現する能力や作品のよさや美しさを感じ取る鑑賞の能力を育む。【対話】【表現】【決定】
数学	数学の学習内容を、生活に関連付けて捉えたり理解したりする活動を充実させ、学びに向かう姿勢の向上を図る。【対話】【発見】	技術	技術の見方・考え方を働かせ、ものづくりなどの技術に関する実践的・体験的な活動を通して、知識・技能の定着を図る。【発見】
社会	「地歴横断的な問い」の提示など、知識と思考をつなげて追究する場面を設け、対話を通して学びを深める姿勢を育成する。【対話】【発見】	家庭	家族や地域の人々と協働し、よりよい生活の実現に向けて工夫・創造しようとする実践的な態度や技能が身に付くための指導を充実させる。【対話】【発見】
理科	科学的に探究するために必要な知識・技能の指導を充実させ、観察・実験を通して、探究に必要な科学的なものの見方・考え方を養う。【発見】【表現】	保健体育	生活や社会へとつながる知識・技能の向上を図るとともに、走力・瞬発力・柔軟性・巧緻性・泳力、投力等の体力の総合的な向上を図る。【発見】
音楽	表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、音楽に対する感性を豊かにし、音楽活動の基礎的な能力を伸ばす指導を充実させる。【表現】	外国語	簡単な情報や考え方等を外国語で理解するとともに、それらを活用して目的や場所、状況に応じて伝え合うことができる力を養う。【表現】

(2) 生徒用タブレット端末の活用

○Google Slides を活用して自分の考えを表現する【表現】【対話】 ○Google Forms を活用して課題解決に向けた合意形成を図る【決定】 ○eライブラリアドバンスを活用して自ら課題達成状況を把握する【発見】